

ミズベリング構想について

今月は、「笛吹市ミズベリング構想関係合同検討会議の様子」「ミズベリング構想について検討していただける委員の追加募集」についてお知らせします。

検討会議概要

6月22日、笛吹市ミズベリング構想の具
体化に向け検討を行っている委員40人が出
席し、これまでの検討会議の経過および成
果についての報告・今後の進め方について
協議しました。

▼主だったご意見

○観光客へのPRも大事だが、市民に対し、
今までのミズベリング構想で行ってきた
事業成果をもっとアピールすべきでは。
○NTT用地は、経済の活性化や周辺交通
網の整備には必要である。
と言ったご意見が出ました。

今後の検討会議の進め方

市では、テーマごとに10の検討会議を開
催し検討してきました。

今後は、検討会議を次の4つに集約し、
活性化に向け、より効率的な議論ができる
ようにします。

- ① NTT用地周辺活用策検討会議
- ② キャンペーン広報戦略検討会議
- ③ 鶴の飼育見学センター検討会議
- ④ 周遊観光検討会議

ミズベリング構想検討会議 委員追加募集

4つの検討会議のいずれかに参加し、N
TT用地取得の是非・観光産業の活性化な



合同検討会議の様子

どについてご協議いただける笛吹市民の方
を追加募集します。

募集期間は設けません。ご興味がある方
は、経営企画課までお問い合わせください。

山梨大学佐々木教授による 研究成果発表

議事に先立ち、「水辺という地域資源を
活かした地域魅力向上」と題し、検討会議
の委員でもある山梨大学佐々木教授および
工学部の学生が、春日居・石和温泉地域を
対象に行った研究成果を発表しました。

▼研究成果

○春日居・石和温泉地域は、他の温泉地と
比較して昼間の滞在人数が少ないことが

あり、昼間の集客を増やすことが重要で
ある。

○石和温泉で実施したアンケート結果か
ら、観光客が望む施設としては、地元食
材の直売所・土産物屋・オープンカフェ
など、食に対する滞在型の施設を希望す
る声が多く聞かれた。

市では、今後も笛吹市の由来である笛吹
川などの魅力や価値、利用の仕方などを考
え、観光産業の活性化など、まちのにぎわ
いにつながる事業を展開して行きます。

※笛吹市ミズベリング構想関係合同検討会議
の資料は、ホームページにも掲載してい
ますのでご覧ください。



左から山梨大学 佐々木教授、山梨大学工学部 末木
さん、別所さん

■問合せ先 経営企画課 政策推進担当

☎ 055(262)4111

Eメール seisaku@city.fuefuki.lg.jp